

評価指標の概要（前年度から変更なし）

- 平成30年度より、全国の市町村と地域包括支援センターでは、全国統一の評価指標を用いた事業評価を実施し、それを通して把握できたセンターの業務実態に基づいて、適切な人員体制の確保や業務の重点化・効率化を進めることとなった。
- 評価指標は、センターの組織運営体制と、総合相談支援業務・権利擁護業務等センターが担う役割ごとに設定。
- 具体的な評価指標については、法令や関係通知の規定においてセンターとして行うことが望ましいとされているものを中心に、調査研究事業における議論を踏まえ設定。

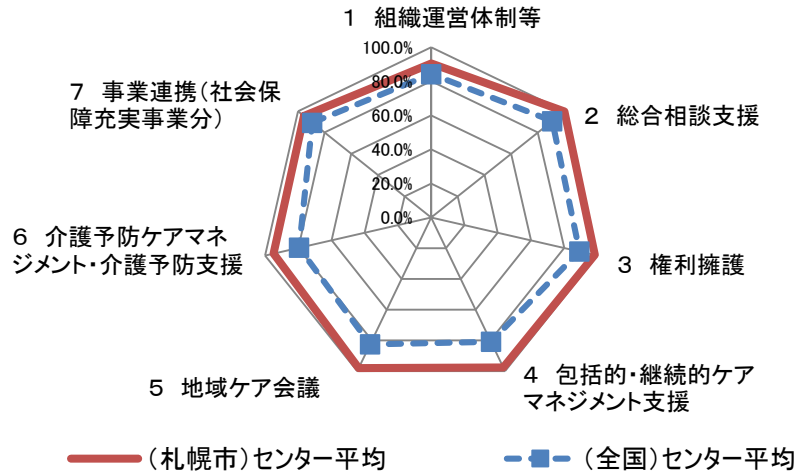
	評価分野	概要
1	組織運営体制	保健師等3職種の配置状況等、地域包括支援センターの組織運営体制を評価するもの。
2	総合相談支援	相談内容の記録・把握、対応困難な相談事例解決のための市町村とセンターの連携体制など、総合相談支援を適切に実施するための取組を評価するもの。
3	権利擁護	消費者被害の情報に関する地域の民生委員等への情報提供など、高齢者の権利擁護のための業務を適切に実施するための取組を評価するもの。
4	包括的・継続的ケアマネジメント支援	医療関係者と介護支援専門員の意見交換の場の設定など、適切なケアマネジメントが行われるための地域における連携・協働の体制づくり等の取組を評価するもの。
5	地域ケア会議	多職種連携による自立支援・重度化防止等に資する観点からの個別事例の検討等を行う地域ケア会議の取組状況を評価するもの。
6	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	ケアプランへの地域の多様な社会資源が位置づけられているかなど、介護予防ケアマネジメントの実施状況を評価するもの。
7	事業連携	医療関係者と合同の事例検討会への参加など、在宅医療・介護連携推進事業等との連携の状況を評価するもの。

評価指標の例（前年度から変更なし）

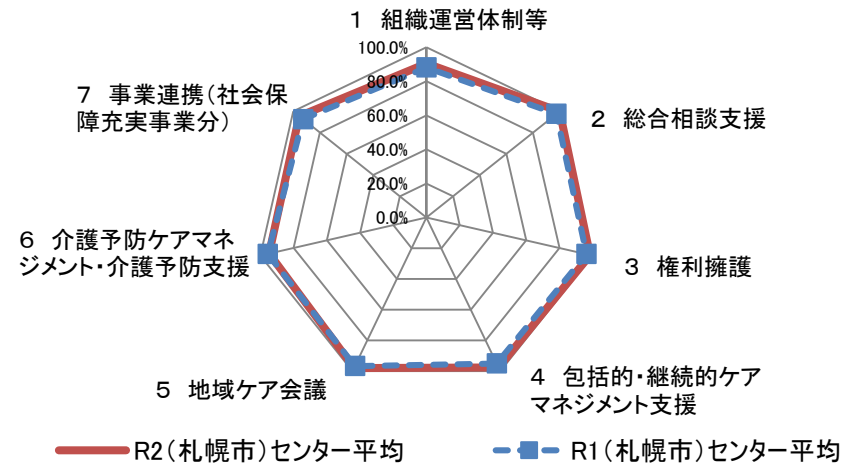
	市町村評価指標	地域包括支援センター評価指標
組織運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 運営協議会の議論を踏まえ、センターの運営方針、センターへの支援・指導の内容を改善しているか <input checked="" type="checkbox"/> 介護保険施行規則に定める3職種の配置を義務付けているか <input checked="" type="checkbox"/> センターの3職種1人当たり高齢者数が1,500人以下であるか <input checked="" type="checkbox"/> センターに対して、平日以外の窓口（連絡先）の設置を義務づけているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の支援・指導によりセンター業務の改善が図られているか <input checked="" type="checkbox"/> 市町村から配置を義務付けられている3職種を配置しているか <input checked="" type="checkbox"/> 平日以外の窓口（連絡先）を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか
総合相談	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> センターからの相談事例に関する支援要請に対応したか。 <input checked="" type="checkbox"/> センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 相談事例の解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村からの支援があったか。 <input checked="" type="checkbox"/> 家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に記録してとりまとめているか
権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 消費生活に関する相談窓口及び警察に対し、センターとの連携について協力依頼を行っているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 消費者被害の情報を民生委員、介護支援専門員等に提供しているか
包括的・継続的ケアマネジメント支援	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 介護支援専門員対象の研修会等の開催計画を策定しているか <input checked="" type="checkbox"/> 介護支援専門員のニーズに基づく意見交換の場を設定しているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 介護支援専門員から受けた相談内容を整理・分類し経年的に把握しているか <input checked="" type="checkbox"/> 介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図っているか
地域ケア会議	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 他職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか
介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーター等に対し多様な地域の社会資源に関する情報を提供しているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> ケアプランに多様な地域の社会資源を位置づけているか <input checked="" type="checkbox"/> ケアプラン作成に当たっての委託事業所選定の公平性・中立性確保のための指針が市町村から示されているか
事業連携	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者とセンターの合同の事例検討会の開催又は開催支援を行っているか <input checked="" type="checkbox"/> 生活支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか 	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか <input checked="" type="checkbox"/> 認知症初期集中支援チームと情報共有を図っているか

(1) 地域包括支援センターの達成状況

全国平均との比較



前年度との比較



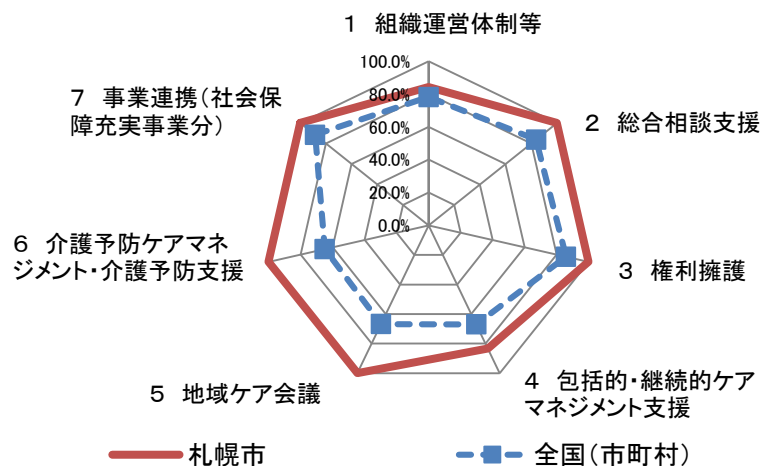
- ▶ 全ての分野で全国平均を上回っていた。
- ▶ 前年度と比較し、「介護予防ケアマネジメント・介護予防支援」を除く全ての分野において、さらなる改善が図られた。

<前年度から改善した主な項目>

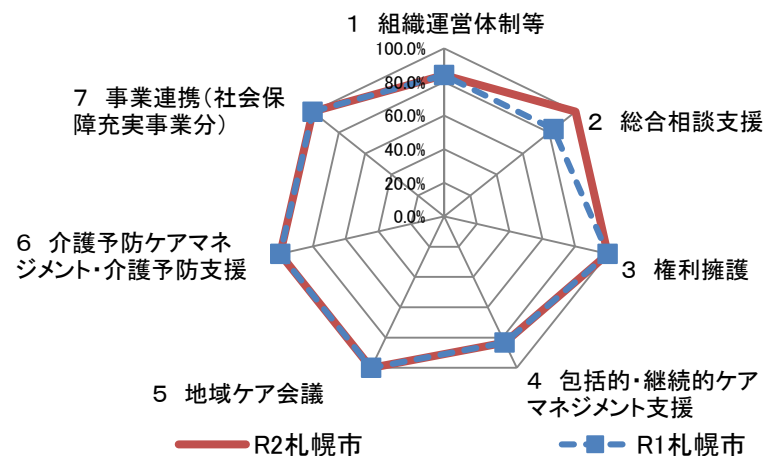
分野	項目
組織運営体制	センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修(Off-JT)を実施しているか。 個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。
総合相談支援	地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか。
権利擁護	消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。
包括的・継続的ケアマネジメント支援	介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に、指定居宅介護支援事業所に示しているか。
地域ケア会議	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知しているか。
事業間連携(社会保障充実分事業)	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。

(2) 札幌市の達成状況

全国平均との比較



前年度との比較



- ▶ 全ての分野で全国平均を上回っていた。
- ▶ 前年度未達成であった「総合相談支援」分野を改善。

<札幌市の未達成項目>

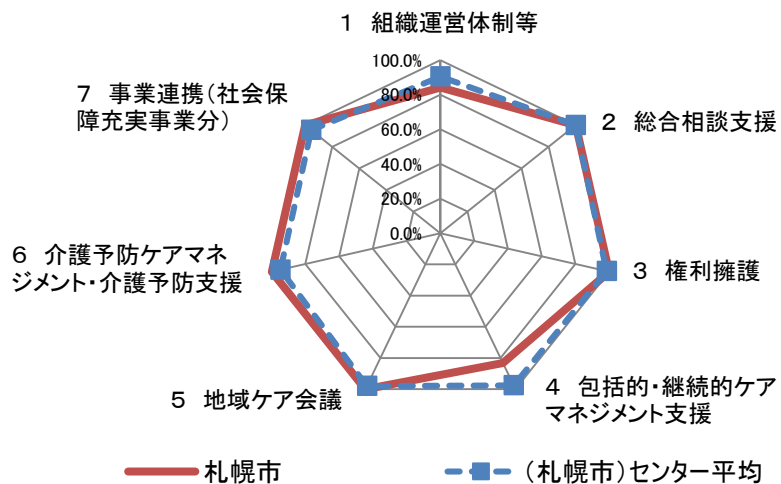
分野	項目
組織運営体制	センターの3職種(準ずる者含む)一人当たり高齢者数(圏域内の高齢者数/センター人員)の状況が1,500人以下であるか。
	センターに対して、夜間・早朝の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。
	センターに対して、平日以外の窓口(連絡先)の設置を義務付けているか。
包括的・継続的ケアマネジメント支援	センターと協議の上、センターが開催する介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を作成しているか。

<前年度から改善した主な項目>

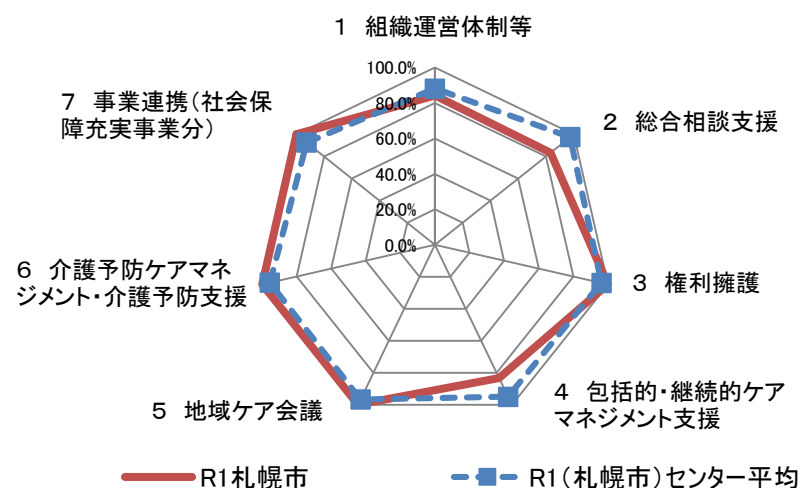
分野	項目
総合相談支援	センターが対応した家族介護者からの相談について、相談件数・相談内容を把握しているか。

(3) 札幌市と地域包括支援センターの達成状況の比較

令和2年度



前年度



- 前年度に比べ、本市の「総合相談支援分野」の達成状況が改善したことにより、両者の差がより少なくなっており、札幌市と地域包括支援センターとが運営方針を共有したうえで、連携した事業運営ができた結果と推察。
- 引き続き、未達成の項目について改善に向けた手法を検討していくとともに、既に達成済みの項目についても内容を充実していけるよう取組を推進していく。